平成１８年１０月１７日

各　位

会　社　名　セガサミーホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役会長兼社長　里見　治
（コード番号　６４６０　東証第一部）
問合せ先　執行役員　堀田　正君
（電話番号　０３-６２１５-９９５５）

当社子会社（株式会社セガトイズ）の平成１９年３月期中間（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社セガトイズは、平成１９年３月期(平成１８年４月１日～平成１９年３月３１日)の業績予想について、平成１８年７月２５日付「平成１９年３月期連結業績予想に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想について、別添のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社の業績への影響は軽微なものであり、本件による当社の業績予想の修正はございません。

以上

平成 18 年 10 月 17 日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社　セ ガ ト イ ズ
代表者名　代表取締役社長　國　分　　功
（ＪＡＳＤＡＱ・コード７８４２）
問合せ先　取締役 財務経理部 部長　山重 佳治
電話　　０３－５８２２－６２２２

平成 19 年３月期中間（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年３月期(平成18年４月１日～平成19年３月31日)の業績予想について、平成18年７月25日付当社「平成19年３月期連結業績予想に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

１．平成 19 年３月期 連結業績予想の修正等

（１） 中間期（平成 18 年４月１日～平成 18 年９月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想（A）	7,030	250	150
今回修正（B）	7,821	262	141
増減額（B－A）	791	12	△9
増 減 率	11.3%	4.8%	△6.4%
（ご参考） 前期（平成 18 年３月期中間）実績	－	－	－

（２） 修正理由

売上高につきましては、エデュテイメント関連のビーナシリーズ、ＮＥＷコンテンツビジネス関連のアンパンマンシリーズ、ファミリーエンターテイメント関連の「脳年齢 脳ストレス計 アタマスキャン」の販売が堅調なほか、前期に引き続き海外販売で「idog」「Play TV」が好調に推移したことにより、78 億 21 百万円と予想比 7 億 91 百万円の増加となる見込みであります。

経常利益につきましては、原価率の高い海外ＯＥＭ販売が増加したこともあり、2 億 62 百万円（当初予想比：12 百万円の増加）となる見込みであります。

当期純利益につきましては、実効税率が当初の見込みを上回ったことにより、1 億 41 百万円（当初予想比：9 百万円の減少）となる見込みであります。

（３） 通期（平成 18 年４月１日～平成 19 年３月 31 日）

平成 19 年３月期は、下期につきましても引き続き堅調に推移すると予想されるものの、いまだ不確定な要素も多いことから、通期業績予想につきましては据え置きといたします。

＜ご参考＞19 年３月期通期業績予想（平成 18 年４月１日～平成 19 年３月 31 日）　（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通　期	17,080	1,400	840
（ご参考） 前期（平成18年３月期）実績	－	－	－

２．平成19年３月期 単独業績予想の修正等

（１） 中間期（平成18年４月１日～平成18年９月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想（A）	7,000	250	150
今回修正（B）	7,785	270	147
増減額（B－A）	785	20	△3
増 減 率	11.2%	8.0%	△2.0%
（ご参考） 前期（平成18年３月期中間）実績	6,349	292	172

（２） 修正理由

連結中間期業績予想の修正理由と概ね同様であります。

（３） 通期（平成18年４月１日～平成19年３月31日）

平成19年３月期は、下期につきましても引き続き堅調に推移すると予想されるものの、いまだ不確定な要素も多いことから、通期業績予想につきましては据え置きといたします。

＜ご参考＞19年３月期通期業績予想（平成18年４月１日～平成19年３月31日）　（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通　期	17,000	1,400	840
（ご参考） 前期（平成18年３月期）実績	14,400	1,019	637

【業績等の予想に関する注意事項】

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算出しており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以　上